

都市再生整備計画(第1回変更)

おた
り
小谷地区

ながの おた
りむら
長野県 小谷村

平成25年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野県	市町村名	小谷村	地区名	小谷地区	面積	3200 ha
計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度				

目標

- 大目標 美しい自然を守り活かし、心やすらぎ笑顔で暮らせる村づくり
 目標1:安全安心な生活・産業基盤の整備
 目標2:災害に強い村づくり
 目標3:地場産業の振興や観光誘客による地域の活性化

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

当村は、急峻な山間地域の広範囲に小さな集落が広範囲に点在しており、公共交通機関が少ないことから、移動手段の多くは自家用車に依存している。しかし平成7年に豪雨災害に見舞われ、村内の交通網がずたずたに分断され、多くの孤立集落が発生した。このような事態を想定し道路整備や防災対策を実施しており、平成19年度～平成23年度の都市再生整備計画の中でも、孤立が予想される集落を中心に、通信手段や防災拠点施設の整備を実施してきた。しかし、まだまだ防災拠点施設の耐震化や備蓄庫の整備、通信手段の確保や老朽化した橋梁の整備など課題が多いため、本計画により更に災害に強いむらづくりを推進する。

過疎化・高齢化が進み、地域の活性化及び人口維持施策が急務となっている。増加する空き建築物を体験施設や交流拠点、住宅等として活用するとともに、農業や地場産業の充実、環境に優しい自然エネルギー等の活用を図ることで、都市との交流に着眼した誘客を進め地域の活性化及び人口維持を図っていく。

課題

急峻な山間地域の広範囲に小さな集落が点在する当地域において、近年多発する台風や地震等、大規模災害を想定した防災対策の充実が課題となっている。

過疎化による人口減少や高齢化により、集落機能の低下が進んでおり、人口増や誘客促進による地域の活性化施策が急務となっている。

景気やニーズの変化により、村の主産業である観光業が低迷しており、新たな観光メニュー等の創出等、一層の観光誘客促進が必要となっている。

将来ビジョン(中長期)

「大地の恵みを活かし 誰もが住みたい 小谷村」
 小谷村第5次総合計画(計画期間:平成23年度～32年度)で掲げた将来像を実現するための施策では、「心やすらぎ笑顔で暮らせる村づくり(インフラ・防災等)」「美しい自然と豊かな資源を守り活かし村づくり(観光・産業振興)」が大きな柱となっている。本都市再生整備計画により、この施策を実現するための基盤整備を図るものである。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
				基準年度	目標年度	
安心度	点	10段階表示簡易アンケートによる、住民の防災に対する直感的な安心度。	防災施設や道路・橋梁の整備により、住民の直感的な安心度の向上が期待される。	6.4	23	28
避難場所の整備率	%	災害時における村指定広域避難所の整備率。	広域避難所、備蓄庫の整備により、災害時の収容人数の増加が期待される。	92.8	23	26
イベント参加者数	延人	地域で行う体験交流イベントへの参加者数。	体験交流施設の整備や地場産業の振興により、体験交流イベントへの都市等からの参加者数の増加が期待される。	94	23	28

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・村道や橋梁等のライフライン整備により、快適・安全な生活・産業の基盤を築きます。</p>	<p>【基幹事業】 ・道路(土倉線、川内下松沢線、沓掛線、池原下来馬線、伊折線、小土山線、中谷西側線、塩の久保線、虫尾線、大網線、伊折線(杉山沢橋)、桐池スキー場南線(桐池沢橋)、大久保線(吉尾沢橋)、池原下来馬線(高倉沢橋)、李平線(濁沢橋)、清水山線(堂田橋)、田中線(田中橋)、中谷西側線(黒倉橋)、李平線(白井沢橋)) 【関連事業】 ・道路(川尻線(東橋))</p>
<p>・防災関連施設の充実を図り、災害に強い村を築きます。</p>	<p>【基幹事業】 ・道路(伊折線(杉山沢橋)、桐池スキー場南線(桐池沢橋)、大久保線(吉尾沢橋)、池原下来馬線(高倉沢橋)、李平線(濁沢橋)、清水山線(堂田橋)、田中線(田中橋)、中谷西側線(黒倉橋)、李平線(白井沢橋)) ・地域生活基盤施設(地域防災施設:備蓄倉庫整備、避難所耐震改修、防災情報通信施設) 【提案事業】 ・小水力発電施設整備 【関連事業】 ・防災情報無線整備、避難所の非常用発電機整備 ・道路(村道川尻線(東橋))</p>
<p>・地場産業の振興や都市との交流等による誘客力の向上を図り、地域の活性化及び人口維持を目指します。</p>	<p>【基幹事業】 ・道路(伊折線、中谷西側線、伊折線(杉山沢橋)、清水山線(堂田橋)、中谷西側線(黒倉橋)) 【提案事業】 ・地場産業の振興(農畜産物等加工貯蔵施設) 【関連事業】 ・山菜ときのこの里づくり事業 ・特産品推進室設置事業 ・空家再生等推進事業(体験交流施設・住宅等)</p>
<p>その他</p> <p>○当該計画と整合・連携を図り推進していく主な計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小谷村第5次総合計画(平成23～32年度) <ul style="list-style-type: none"> ※10年後の村の将来像として「大地の恵みを活かし 誰もが住みたい 小谷村」を掲げ、これを実現するための基本計画において「村内交通網の整備」「防災対策の強化」「地場産業の振興」等を位置づけている。 ・小谷村過疎地域自立促進計画(平成22～27年度) <ul style="list-style-type: none"> ※過疎対策として、当計画の中で道路・橋梁整備や地場産業の振興等による地域活性化施策、新エネルギーの利活用検討を掲げている。 <p>○特産品推進室の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業や地場産業の振興、空き家の利活用等、総合的な地域振興を図るため、特産品推進室を設置することを見据え、平成23年度に準備室を開設した。 	

交付対象事業等一覧表

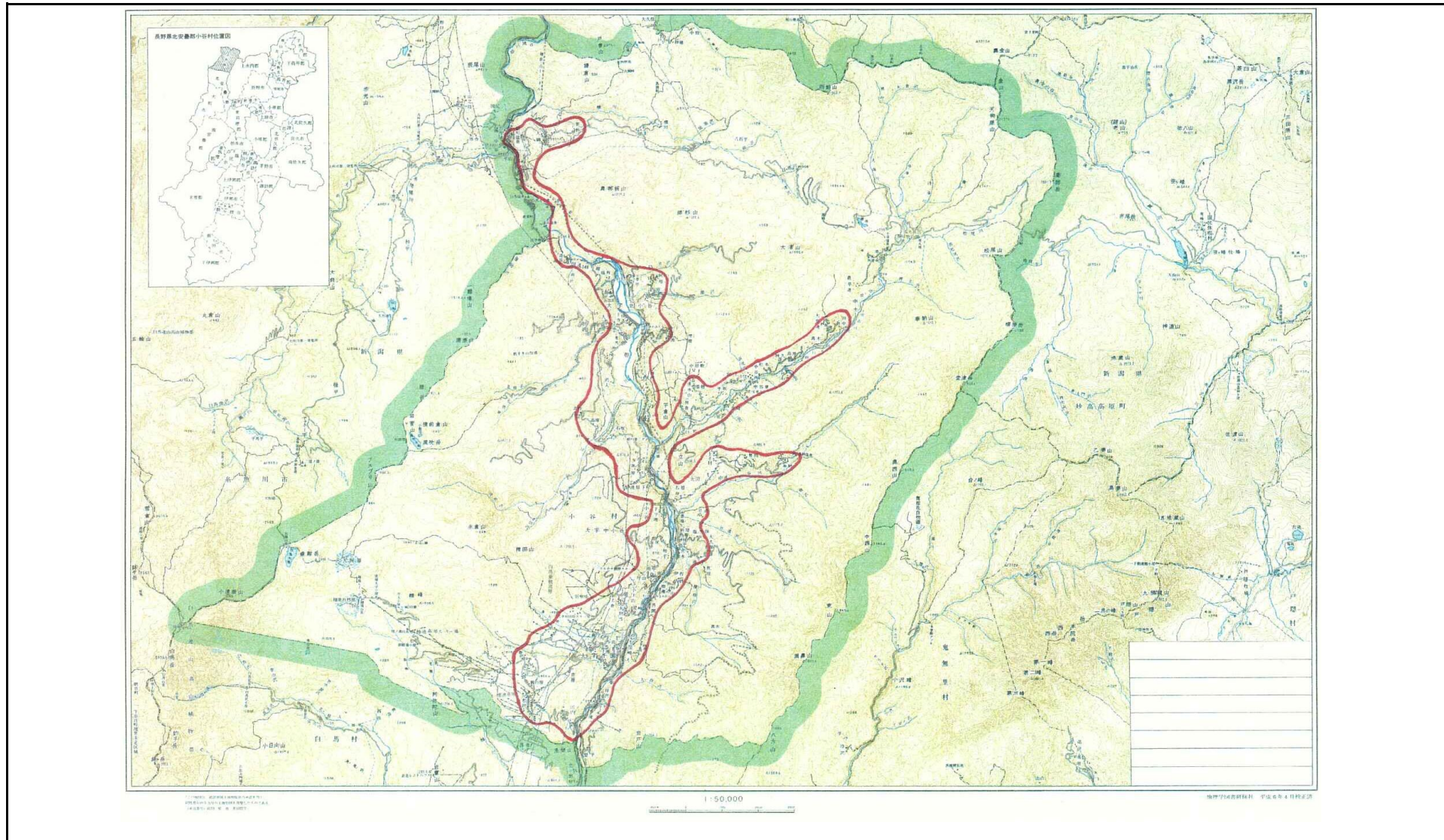
交付対象事業費	603	交付限度額	241.2	国費率	0.4
---------	-----	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		村道土倉線	小谷村	直	L=100m	H27	H28	H27	H28	32	32	32		32
道路		村道川内下松沢線	小谷村	直	L=1000m	H26	H27	H26	H27	30	30	30		30
道路		村道沓掛線	小谷村	直	L=570m	H24	H24	H24	H24	23	23	23		23
道路		村道池原下来馬線	小谷村	直	L=50m	H24	H24	H24	H24	7	7	7		7
道路		村道伊折線	小谷村	直	L=500m	H27	H28	H27	H28	32	32	32		32
道路		村道小土山線	小谷村	直	L=1000m	H24	H24	H24	H24	16	16	16		16
道路		村道中谷西側線	小谷村	直	L=1000m	H25	H25	H25	H25	15	15	15		15
道路		村道塩の久保線	小谷村	直	L=500m	H26	H26	H26	H26	7	7	7		7
道路		村道虫尾線	小谷村	直	L=800m	H26	H27	H26	H27	15	15	15		15
道路		村道大網線	小谷村	直	L=500m	H26	H26	H26	H26	15	15	15		15
道路		村道大網線	小谷村	直	L=100m	H25	H25	H25	H25	15	15	15		15
道路		村道伊折線(杉山沢橋)	小谷村	直	L=4.4m	H28	H28	H28	H28	6	6	6		6
道路		村道柵池スキー場南線(柵池沢)	小谷村	直	L=4.7m	H24	H25	H24	H25	5	5	5		5
道路		村道大久保線(吉尾沢橋)	小谷村	直	L=11m	H24	H25	H24	H25	7	7	7		7
道路		村道池原下来馬線(高倉沢橋)	小谷村	直	L=13.4m	H27	H28	H27	H28	30	30	30		30
道路		村道李平線(濁沢橋)	小谷村	直	L=17.9m	H24	H25	H24	H25	23	23	23		23
道路		村道清水山線(堂田橋)	小谷村	直	L=63m	H25	H26	H25	H26	29	29	29		29
道路		村道田中線(田中橋)	小谷村	直	L=6.5m	H24	H25	H24	H25	6	6	6		6
道路		村道中谷西側線(黒倉橋)	小谷村	直	L=50m	H26	H27	H26	H27	71	71	71		71
道路		村道李平線(白井沢橋)	小谷村	直	L=11.5m	H24	H25	H24	H25	8	8	8		8
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		—			—									
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		—	小谷村	直	—	H24	H27	H24	H27	51	51	51		51
高質空間形成施設		—			—									
高次都市施設		—			—									
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										443	443	443	0	443

都市再生整備計画の区域

小谷地区(長野県小谷村)	面積	3,200 ha	区域	小谷村全域
--------------	----	----------	----	-------



小谷地区(長野県小谷村) 整備方針概要図

目標	美しい自然を守り活かし、心やすらぎ笑顔で暮らせる村づくり	代表的な指標	安心度 (点)	6.4	(H23年度) →	7.4	(H28年度)
			避難場所の整備率 (%)	92.8	(H23年度) →	100	(H26年度)
			イベント参加者数 (述人)	94	(H23年度) →	300	(H28年度)

